

科目名 (英文表記)	ビジネス法務Ⅱ (知的財産マネジメント) (Business Law Ⅱ)		
科目区分	発展科目	単位数	2単位
担当教員名	南 知里 (非常勤講師) 天野 斉 (非常勤講師) 小林 誠 (非常勤講師) 高橋 正憲 (非常勤講師) 中山 俊彦 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_E_EL 6321
研究室番号	なし	連絡先電話番号	
Eメール・アドレス	amano-h@mcip.hokudai.ac.jp chisato.m@s-clear-law.com		
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載。			
授業の目的： <p>ビジネスを持続的に発展させていくためには、無形資産の一つである知的財産を有効に活用していくための知財戦略の構築・実行が欠かせない。また、改訂されたコーポレートガバナンス・コードでは、知財への投資について、自社の経営戦略・経営課題との整合性を意識しつつ分かりやすく具体的に投資家に対して情報を開示・提供すべきことが求められるなど、ビジネス現場での知的財産マネジメントの重要性が一層高まっている。</p> <p>他方、地域的課題として、地域資源をどのように保護し、ブランド化、差別化していくかが問われており、課題に向き合うための知的財産制度への理解は必須である。</p> <p>本授業では、道内外で活躍する専門家を講師として招き、知的財産法制度の知識を基礎とし、経営戦略に基づいた知的財産の戦略や活用方針の策定、情報開示ができる「知財マネジメント人材」の育成を目的とする。また、本授業は、研究成果のビジネスへの応用を検討するビジネスサポート研究会の前提知識としても有用である。</p>			
到達目標： <p>知的財産に関する基本的な考え方を理解し、事業活動において知的財産に関する問題に遭遇したときに一定の対応が可能な程度の能力を身につけることを目標とし、さらに現実のビジネスシーンで、専門人材とも協力しながら知的財産の活用戦略の立案や契約交渉、情報開示ができるようになることを目指す。</p>			
使用教材： <p>担当講師が適宜、指示する</p>			
参考資料： <p>産業財産権標準テキスト (総合版) 第5版 (発明推進協会)</p>			
成績評価の方法： <p>授業への参加：45% 事後課題の提出：30% 最終プレゼンテーション：25%</p> <p>評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。</p>			
履修上の注意事項： <p>非常勤講師との日程調整の関係で、授業の順番は入れ替わる可能性がある。変更があるときは、そのつど事前に連絡する。</p>			